

親子で考えるSDGs

～こども食堂につながる社会の輪が未来を変える～

これからを生きる子どもたちは、環境破壊の影響を一番に受ける直撃世代。待ったなしの気候変動、マイクロプラスチックによる海洋汚染など、急激に変化している地球環境を守るために、私たちが今すぐにできることを、一緒に考えてみましょう。

2023年11月4日(土) 14:00~15:30

会場：鵜沼市民センター・ホール

*入場無料

申込方法：QRコードを読み取り必要事項記入
または、鵜沼市民センター事務局まで電話にて
Tel:0466-33-2001

申込締切：10月23日(月)
*席に余裕があれば、当日参加可



講師：秋山宏次郎氏

一般社団法人 こども食堂支援機構代表理事

企業版ふるさと納税の新たな活用モデル構築戦略会議学識委員/
Forbes Japan オフィシャルコラムニスト

SDGs とイノベーションの専門家。

2006年 慶応義塾大学経済学部卒業、ソフトバンク株式会社入社。

2014年 ソフトバンクイノベンチャー優勝

2019年 一般社団法人 こども食堂支援機構を立ち上げる。

フードロス在全国のこども食堂につなぐため、多数のソーシャルビジネスにより配送などの原資を確保し、200万食以上の食料をマッチング。

「こどもSDGs なぜSDGsが必要なかがわかる本」(カンゼン)を監修と同時にソーシャルマーケティングを主導。売上の一部を、食品ロスを中心に、こども食堂へ食材を送る費用等に寄付する仕組みを導入。

大学での授業、講演、執筆、テレビ番組やイベントプロデュース、政策立案、企業の新規事業立案まで幅広く活動している。



主催：鵜沼地区青少年育成協力会

問い合わせ先：鵜沼市民センター事務局 電話 0466-33-2001